

せいかみ

発行 古平中学校

No.7

令和7年10月24日

TEL 42-2557

FAX 42-2558



【学校教育目標】

- ・自ら考え、正しい判断をする生徒を育てる
- ・温かな心を持ち、誰をも思いやる生徒を育てる
- ・自分に厳しく、お互いに助け合う生徒を育てる
- ・しなやかで、健康な体をもつ生徒を育てる

「みんなで考え、みんなでつくる教育目標」に向けて

校長 津田和翁

保護者の皆様、地域の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

10月に入り、令和7年度も折り返しを迎えました。先日の古中祭では、生徒たちの力いっぱいの発表に多くの温かな拍手をいただき、誠にありがとうございました。無事終了した今、生徒たちは後期に入り、新たな気持ちで学校生活に取り組んでいます。

1年生は中学生として何を目標にしていくかがはっきりとし、2年生は中学校生活の折り返し地点を通過し、学校の中心としての自覚を深め、3年生は卒業と進路に向けて努力を重ねています。生徒たちはそれぞれの成長を見せており、私は日々「古平中の子どもたちにはまだまだ多くの可能性がある」と実感しています。

今回は、本校の「学校教育目標」の見直しについてお知らせいたします。本校体育館や各教室に掲示されている現行の教育目標は以下の通りです。

- 1 自ら考え、正しい判断をする生徒を育てる
- 2 温かな心を持ち、誰をも思いやる生徒を育てる
- 3 自分に厳しく、お互いに助け合う生徒を育てる
- 4 しなやかで、健康な体をもつ生徒を育てる

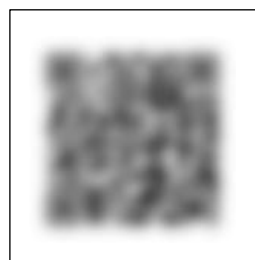
これらは平成16年に制定され、今まで大切にされてきましたが、社会や教育の環境は大きく変わりました。AIなどの子どもたちを取り巻く環境が変化している今、全ての子供の可能性を引き出すことを目指す「令和の日本型学校教育」を見据えた新たな教育目標を検討する時期に来ていると考えています。

学校教育目標はその校長が定めますが、教職員だけでなく、生徒、保護者、地域の皆様の声も反映し、共に創るべきものだと考えています。そこで10月後半より、生徒にアンケートや話し合いの場を設け、学校に対する思いや希望を聞いてまいります。

保護者の皆様には、10月20日配布済みの案内文書にある二次元コードから、アンケートへのご回答をお願いしています。地域の皆様にも、右の二次元コードからアンケートにご協力いただければ幸いです。「古平の子どもたちに、こんなふうに育ってほしい」という思いを込めたご回答を、心よりお待ちしております。締切は11月7日（金）です。（回答は任意でございます）

「みんなで考え、みんなでつくる教育目標」、地域の皆様と共にこれからの古平中を創っていきたいと考えています。

今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。



全力で駆け抜けた「熱血」古中祭! ~令和7年度古中祭 開催!

10月4日(土)、令和7年度古中祭が開催されました。今年のテーマは「熱血」。生徒一人ひとりが情熱を胸に、仲間とともに全力で取り組む姿は、学年ステージ、有志ステージ、吹奏楽部の演奏、全校合唱など、校内のあちこちで見られました。まさに「熱血」の名にふさわしい、心を打つ学校祭となりました。

学年ステージでは、各学年が団結して創り上げた劇やダンス、映像作品などが披露されました。中でも三年生の学級ステージ「<今日偉人に会いました>~夏休み編 Ⅱ~」は、観客の笑いと感動を誘うユニークな構成でみている人を楽しませていました。この作品は、クラス会議を何度も行い、三年生全員で脚本を考え、意見を出し合いながら作り上げた完全オリジナルストーリーで、夏休みにタイムスリップした主人公たちが、歴史上の偉人たちと出会うという設定のもと、個性豊かな演技と巧みな演出で、観る人を物語の世界へと引き込みました。三年間の集大成として、三年生の熱意とチームワークが光るステージとなりました。

学校祭を通して、生徒たちは仲間との絆を深め、ひとまわり成長した姿を見せてくれました。ご支援・ご協力いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。



音を紡ぐ、未来へつなぐ ~吹奏楽部 定期演奏会 開催!

10月18日(土)、本校吹奏楽部による定期演奏会が開催されました。今年は「聞く人を笑顔にする演奏をする」を目標に、部員たちはこの日のために日々練習を重ね、心を込めた演奏を披露しました。

第1部では、今年のコンクールで演奏した「なぞのたからばこ」や「ジークフリート」などが披露され、緊張感と迫りに満ちた演奏で会場を魅了しました。物語を感じさせる音の展開に、聴衆は引き込まれるように耳を傾けていました。

第2部では、ポップスやテレビ番組でおなじみの楽曲が登場。「小さな恋のうた」では、軽快なリズムと温かいメロディがホールを包み、観客の心を優しく揺らしました。「情熱大陸」のメインテーマでは、疾走感あふれる演奏に会場が一体となるほどの盛り上がりを見せました。

そして第2部の終盤には、三年生の引退セレモニーが行われました。これまで部を支えてきた三年生に後輩からの感謝の言葉が贈られ、会場は温かな涙と拍手に包まれました。

最後の曲「Story」では、三年生への感謝と未来への希望が音に込められ、会場全体が静かに聴き入りました。優しく力強いメロディが、これまでの思い出とこれからの歩みをそっと包み込み、演奏会は感動の中で幕を閉じました。

音楽を通して心がつながる瞬間を感じられる、素晴らしいひとときとなりました。ご来場いただいた皆様、そして日頃より吹奏楽部を支えてくださっている保護者・地域の皆様に心より感謝申し上げます。



海と食を味わう出前授業! ~1年生・海洋教育(出前授業)

10月20日(月)、東しゃこたん漁業協同組合青年部のご協力のもと、1年生を対象に出前授業が行われました。前半では、サケ漁の映像を視聴したり、エビかごやウニ・アワビを採るためのカギ竿など、漁に使われる道具の使い方を学んだりしました。映像を見た生徒たちは、「船にはどれくらいの魚が入るのか」「キロいくらくらいするのか」など、積極的に質問し、ふるさと・古平の漁業への理解を深めようとする姿が見られました。

後半では、鮭を使った調理実習を行い、鮭のムニエル、アワビのバター焼き、いくら丼を、講師の方々の協力のもとで調理し、美味しくいただきました。授業を終えて、〇〇〇〇さんは「父も漁業も営んでいますが、ほかの漁師さんの話が聞けて勉強になりました。また、調理実習ではアワビを食べることができ、食感がよくおいしかったです。」と感想を述べていました。

出前授業は、産業教育や食育の観点からも、大変貴重な学びの機会です。この取り組みを支えてくださっている皆さまに感謝するとともに、今後も継続していきたいと考えています。

